

日本心理学会第 79 回大会

2015 年 9 月 22 日(火)~24 日(木) 名古屋国際会議場 (開催校: 名古屋大学)

1 号通信

2015 年 2 月

ご挨拶

このたび、日本心理学会第 79 回大会を 9 月 22 日~24 日に名古屋国際会議場で開催させていただくことになりました。

名古屋大学が日本心理学会を開催するのは、3 度目となります。過去 2 回は、1966 年(昭和 41 年)に横瀬善正先生を大会長として、また 1986 年(昭和 61 年)に内山道明先生を大会長として開催されました。それから約 30 年ぶりの開催となります。個人的な話ではありますが、この 1986 年大会には私は一学生として参加し、京都からまだ改修前の名古屋大学の建物へと出かけてきたことを覚えております。

それからの 30 年間の間に、心理学の世界は大きく変わりました。それぞれの学問分野の発展はもちろんのことですが、一つには国際化が大きく進んだことがあります。30 年前にも海外での学会で発表したり、海外ジャーナルでの発表を行っていた研究者はおられましたが、最近ではそれがごくふつうのことになってきました。このことは日本の心理学研究が世界水準に達していることを示すとともに、日本、海外という区別なく高い水準の研究交流が日常的にできる時代になってきたことを示しています。くしくも来年は国際心理学会議(ICP2016)が開かれますが、本大会も海外からの研究者との交流の機会となるよう準備を進めています。

またもう一つ 30 年前との大きな変化は大学院生数の増加があります。優秀な若い研究者が増えていることは非常に嬉しいことではありますが、近年の状況を見るとアカデミックポジションへの着任が難しくなっています。一大会でこの問題に対応できるわけではありませんが、日本心理学会はさまざまな分野の多くのキャリアを持った研究者と若い研究者が出会うことのできる貴重な場でもあります。そういう場として、本大会が貢献できればと考えています。

発表形式については、一昨年の大会から公募シンポジウム、チュートリアル・ワークショップが始まりましたが、本大会でも同様の形式を進める予定です。また、優秀発表賞の選出も行う予定であり、ぜひこれぞという研究を発表していただくようお願いいたします。

大会会場の名古屋国際会議場は、名古屋駅から JR あるいは名古屋鉄道で一駅の金山という駅から地下鉄で一駅の場所にあります。名古屋駅からは約 20 分、また名古屋市を中心部である栄には地下鉄で乗換なしで約 10 分という交通至便の場所にあり、学会中、あるいは学会前後の移動もきわめて容易かと思えます。

名古屋市自体は戦後に都市計画が進められ近代的な町となっていますが、名古屋のある東海地区は、戦国時代の三英傑(豊臣秀吉、織田信長、徳川家康)にゆかりの深い地域であり(尾張、三河という地域名で呼ばれます)、関心をお持ちの方には名古屋城のみならず徳川美術館など貴重な文物を見ることのできる博物館も多数あります。近代産業の発展に関しては、名古屋駅すぐ近くのトヨタ産業技術博物館に興味を持たれるかもしれません。乗り物に関心があれば、リニア・鉄道館、自動車であればトヨタ博物館があり、また少し足を伸ばされれば、愛知県陶磁美術館など本格的な瀬戸や常滑の焼き物も見ることができます。また、近年、名古屋は「名古屋めし」という言葉で呼ばれるように、特徴のある食べ物が大きく注目されています。さまざまな店がありますが、2 日目の懇親会でも賞味できるよう準備中ですので、ぜひご期待下さい。

それでは 9 月に皆さんとお会いできることを楽しみにしています。名古屋へみんなでいりゃあせ。

日本心理学会第 79 回大会準備委員会
委員長 川口 潤

<1号通信>には、以下のものが同封されています。

1. 1号通信(本書)
2. オンラインによる大会参加予約申込要領/発表申込要領
3. 宿泊手配のご案内
4. 日本心理学会第80回大会とICP2016の共同開催について

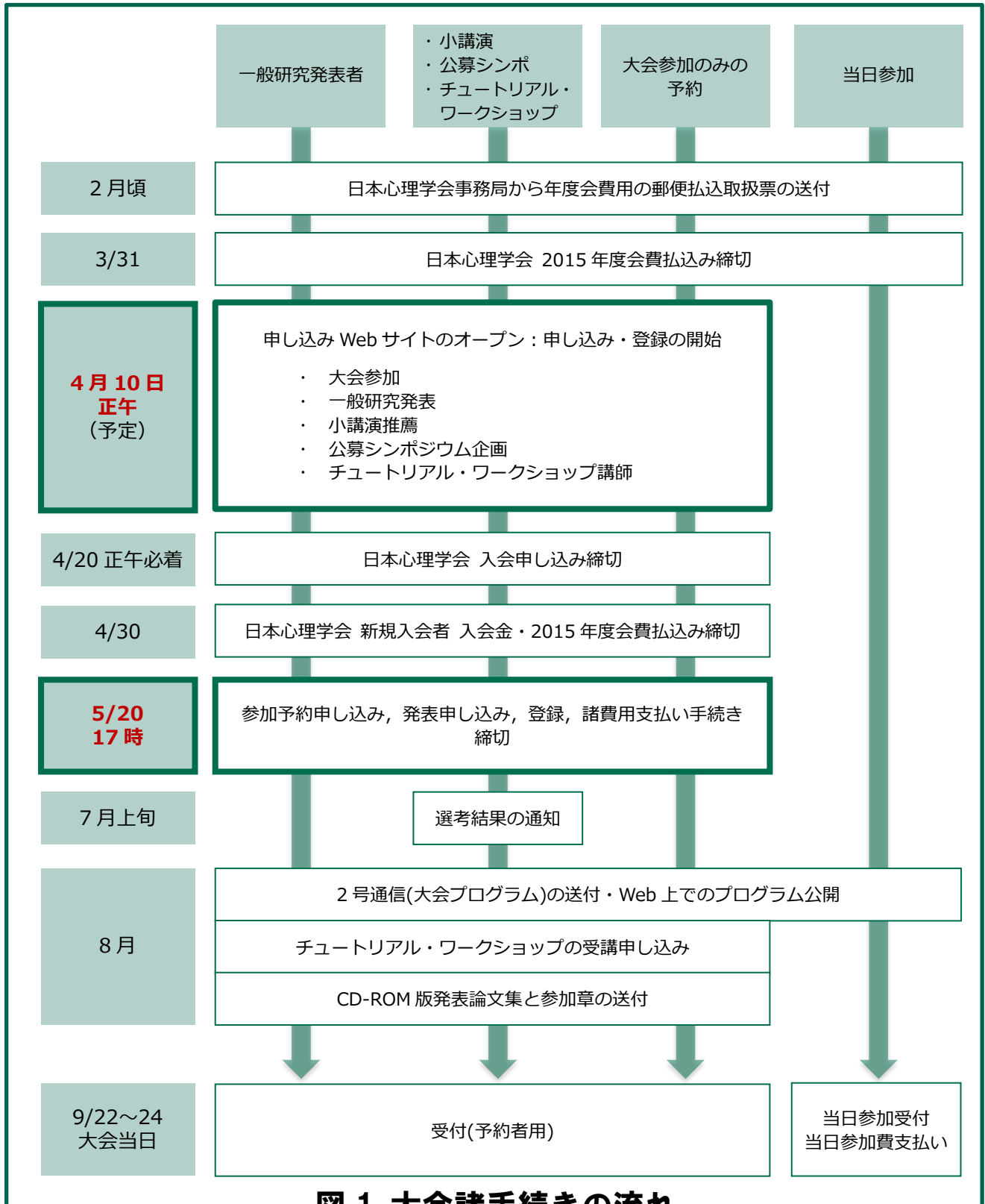


図1 大会諸手続きの流れ

【1】 会期・会場

1. 会期： 2015年9月22（火），23（水），24日（木）
2. 会場： 名古屋国際会議場（〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号）
会場へのアクセス等については、日本心理学会第79回大会ホームページ（<http://jpa2015.com/>）をご覧ください。

【2】 行事

1. 一般研究発表，公募シンポジウム，小講演，チュートリアル・ワークショップ，招待講演，公開講演会，大会企画シンポジウム，学会企画シンポジウム，及び，講習会
2. 懇親会（大会2日目夕刻）
3. 会員集会（大会前日開催予定。国際賞・優秀論文賞・学術大会優秀発表賞・心理学ミュージアム作品賞授賞式を含む。別途，日本心理学会よりご案内予定）

【3】 大会参加予約申し込み・各種発表申し込み・大会諸費用払込み手続き締め切り

1. 大会参加予約，一般研究発表，公募シンポジウムへの応募，小講演推薦，チュートリアル・ワークショップ講師募集への応募等の締め切りは，2015年5月20日（水）17時です。すべて大会ホームページ内受付サイト（4月10日（金）正午 開設予定）を通じての申し込みとなります。

※申し込み締め切りの延長はありませんので，期日にご注意下さい。

2. 大会諸費用払込み手続き締め切りも，2015年5月20日（水）17時です。大会諸費用は，ホームページからクレジットカード決済にてお支払いいただくか，指定コンビニエンスストアにてお支払いください。

注1：過去の大会同様，請求額を印字済みの郵便払込支払票の送付はいたしません。

注2：冊子版の発表論文集は，事前予約参加申し込みされた方で希望者のみに送付いたします。なお，冊子版をご希望の場合は大会参加費が異なります（表1「大会諸費用」を参照のこと）。当日参加の方，および大会に参加されない方で冊子版をご希望の方は，8ページの【15】4.にある「発表論文集の購入に関するお問い合わせ」をご参照ください。

※プログラム編成の関係上，発表日時の指定はお受けできません。

<発表の内容について>

一般研究発表，シンポジウム等で行う発表・報告について，個人または所属機関等の宣伝となるようなものは認められません。

また，研究内容や発表方法に関して，倫理的問題がないことが前提となります。指針としては“公益社団法人日本心理学会倫理規程”をご参照ください。

【4】 一般研究発表

1. **一般研究発表の形式**：一般研究発表はポスター発表のみで行います。発表の部門は以下の通りです。

1 原理・方法，2 人格，3 社会・文化，4 臨床・障害，5 犯罪・非行，6 数理・統計，7 生理，
8 感覚・知覚，9 認知，10 学習，11 記憶，12 言語・思考，13 情動・動機づけ，14 行動，15 発達，
16 教育，17 産業・交通，18 スポーツ・健康，19 ジェンダー，20 環境

当該セッション中ポスターを掲示し，それを基に発表者と質問者とで個別に討論していただきます。
1セッション2時間（予定）で，在席責任時間は60分です。

2. **大会優秀発表賞**：日本心理学会優秀発表賞の審査を行います。第79回大会では一般研究発表すべてが審査対象となります。来場者（会員）すべてが審査者となり優れた発表に投票することができます。詳しい内容は日本心理学会ホームページ，2号通信（大会プログラム）等でお知らせいたします。
3. **発表の要件**：“発表論文集への論文掲載”と“ポスター発表”の2条件を満たすことで公式発表と認められます。
4. **発表者の資格**：責任発表者と連名発表者は，それぞれ以下の要件を満たしていることが必要です。なお，責任発表者は，連名発表者が発表資格要件を満たしていること，連名発表者となることを承諾していることについても必ず確認してください。

(1) 責任発表者

- a. 2015年5月20日(水)現在および大会当日、日本心理学会会員であること。
- b. “発表申し込み手続き”を2015年5月20日(水)までに済ませていること。申し込みの方法につきましては、同封の「発表申込要領」をご覧ください。申し込み受付サイトの開設は2015年4月10日(金)の予定です。
- c. “発表論文集原稿”を2015年5月20日(水)までに登録していること。
- d. “大会参加費”の払込み手続きを2015年5月20日(水)までに完了していること。
- e. 日本心理学会2015年度会費を納入していること。
- f. 発表論文集登録の際、発表論文集原稿の著作権を日本心理学会に譲渡することについて、発表者全員分の意思を確認の上、責任を持って同意すること。

注1：一般研究発表（ポスター発表）の責任発表者となるのは、大会期間中1回に限ります。

注2：連名発表者がいる場合、責任発表者が連名発表者分の情報についても入力して、発表を申し込んでください。連名発表者の資格については下記(2)参照してください。

注3：非会員の連名発表者がいる場合は、非会員連名発表者分の連名発表費(1人につき10,000円、表1「大会諸費用」を参照のこと)を払い込んでください。ただし、複数の発表に連名する非会員の発表費を重複して払う必要はありませんので、その場合、申し込みの際に必ず支払い責任者(該当非会員が連名発表する責任発表者に限る)を指定してください。

注4：非会員の連名発表者が大会に予約参加する場合は、原則として責任発表者が非会員予約参加費(表1「大会諸費用」を参照のこと)を人数分まとめて払い込んでください。

注5：発表申し込み画面で入力された連名発表者と発表論文集原稿での連名者名が異なっていると、連名発表者が要件を満たさず発表取り消しとなる場合がありますので、ご注意ください。

《まだ会員でない方のために》

現在会員ではない方で、責任発表者としての発表を希望される方は、大会への参加登録や発表申し込みに先立ち、日本心理学会への入会の手続きが必要です。入会するには2015年4月20日(月)正午(必着)までに日本心理学会事務局に入会申込書を提出し、入会審査を受け(入会を許可された上で、入会金および2015年度の会費を4月30日(木)までに納入することが必要です。入会金および年度会費の納入がないと発表資格要件が満たされず、発表申し込みが行われても取り消しとなります。入会手続きに関する詳細は、日本心理学会ホームページ (<http://www.psych.or.jp/>) をご参照ください。

(2) 連名発表者

- a. 当該発表について、責任発表者と共同で研究した者であること。
- b. 原則として大会に参加し、当該の研究発表および討論に参加すること。
- c. 会員の連名発表者については、前記(1)の a. d. e. の項目を満たすこと。
- d. 非会員の連名発表者については、非会員連名発表費を支払っていること(前記(1)の注3を参照のこと)。

注：学部学生は、非会員連名発表者になることができません。

【5】 公募シンポジウム

会員の皆様に自主的にテーマ設定、企画、運営を行っていただくものです。時間は2時間(予定)です。企画代表者(会員(個人)に限る)は、2015年4月10日(金)正午開設予定の受付サイトを通じて2015年5月20日(水)までにお申し込みください。詳しくは同封の「発表申込要領」をご覧ください。申し込み時に、テーマ(和文・英文)、企画趣旨(400字以内)、登壇予定者情報(会員・非会員の別、氏名、所属)、各話題提供者の発表要旨(200字以内)などの情報をご入力いただきます。採択された場合、企画主旨はそのまま大会発表論文集に記載されますのでその点ご注意ください。

お申し込みいただける件数は会員(個人)1名につき1件です。企画代表者以外の企画者がいる場合は2名以内、話題提供者5名以内、指定討論者2名以内、司会2名以内でシンポジウムを構成して下さい。

申し込み者多数の場合、選考により採択されない場合もあります。なお、選考結果は大会準備委員会より、7月上旬頃にE-mailにてご連絡します。

注1：非会員の登壇者の方で、当該公募シンポジウムのみに参加される方も大会参加費が必要です。(表1「大会諸費用」を参照のこと)。企画代表者が申し込みの際に必ずお支払いください。

注2：代読やインターネットを通じた参加(Skype等)は認められません。

【6】小講演

約1時間の講演をお願いする方(会員(個人))をご推薦ください。ご推薦いただける件数は、会員(個人)1名につき1件です。申し込みは同封の「発表申込要領」をご覧のうえ、2015年4月10日(金)開設予定の受付サイトを通じて2015年5月20日(水)までにお願いします。申し込み時に、講演の題目(和文・英文)と要旨(400字以内)、講演者情報(氏名、所属)、参加見込み人数などの情報をご入力いただきます。なお、推薦者には当日の司会もご担当をお願いします。

選考結果は大会準備委員会よりE-mailにて7月上旬頃に推薦者・講演者双方にご連絡します。採択後は、推薦者・講演者ともに関心を持ちそうな会員に積極的に声がけいただき、活発な議論の場としていただくようお願いいたします。

【7】チュートリアル・ワークショップ

心理学の研究や現場での実践に必要なスキルやノウハウを、熟達した講師の方々から受講者に直接ご指導いただく場、あるいは、それらに関心のある方たちの間で共有、議論する場、としてチュートリアル・ワークショップを設けます。

講師募集について：講師としてワークショップを開いていただける方を募集いたします。お申し込みは同封の「発表申込要領」をご覧のうえ、2015年4月10日(金)開設予定の受付サイトを通じて、2015年5月20日(水)までにお願いいたします。申し込み時に、タイトル(和文・英文)、趣旨(300字以内)、講師情報(代表者を含め最大3名、会員・非会員の別、氏名、所属)、定員設定の有無などの情報をご入力いただきます。お申し込みいただける件数は会員(個人)1名につき1件です。

注1：申し込み者多数の場合、選考により採択されない場合もあります。選考結果は大会準備委員会より7月上旬頃にE-mailにてご連絡します。

注2：会場で提供可能な設備は、一般的な交流電源、有線LAN、PCおよびプロジェクタとなります。

受講について：どのようなチュートリアル・ワークショップが実施されるかについては、大会プログラムの発表(8月1日予定)と同時に公表し、受講予約受付サイトもあわせてオープンします。定員が設定されているワークショップは先着順で受け付けられます。受講予約ができるのは大会参加予約を5月20日(水)までに済ませた会員であり、それ以外の方は実施当日の空き状況に応じて参加が可能となります。

<複数のプログラムに登壇予定の方へのお願い>

- 同一の研究者が、一般研究発表、招待講演、シンポジウム、小講演など複数のプログラムにわたって、発表者、講演者、企画者、司会者、話題提供者、指定討論者として参加されると、プログラム編成が困難になり、また、対象の方が同時開催のプログラムに出席できなくなることが予想されます。したがって、**プログラムの掛け持ちは3件まで**にさせていただきますようお願いいたします。チュートリアル・ワークショップは小講演とのみ重複が予想されます。小講演の講演者・司会者を予定される方のみ、チュートリアル・ワークショップ講師となることを上記の3件にカウントして下さい。
- 掛け持ちは3件以内であっても、プログラム編成が困難な場合は準備委員会にご連絡の上、適宜調整をはからせていただきます。予めご了承ください。
- 小講演者(推薦者も含む)や公募シンポジウムに登壇予定の方は、大会参加予約申し込みの手続きもお願いします。

【8】招待講演・公開講演会・企画シンポジウム

現在、準備を進めております。詳しくは、大会ホームページ、および、2号通信(大会プログラム)でお知らせします。

【9】 大会参加，一般研究発表などの申し込み要領

1. 今大会ではすべての申し込みの締め切りが2015年5月20日(水)となっています(8月1日予定のチュートリアル・ワークショップ「受講」および託児室予約の申し込みを除く)。日程と費用の詳細は表1と図1をご覧ください。期限を過ぎますと予約扱いにならず，当日参加時の金額をご請求することになりますのでご了承ください。
2. 申し込み方法：大会ホームページからお申し込みください。申し込み受付サイトの開設は2015年4月10日(金)の予定です。詳しくは同封した「オンラインによる大会参加予約申込要領/発表申込要領」をご覧ください。
3. 大会参加費を納入された会員の方にはCD-ROM版の発表論文集を1部送付します。冊子版の発表論文集は希望者のみに送付します。大会参加費を納入された非会員の方にはCD-ROM版の発表論文集を大会当日受付にてお渡しします(冊子版の発表論文集を希望された場合も大会当日受付でのお渡しになります)。
4. 懇親会：大会2日目，9月23日(水)夕刻に，ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋(金山駅)で開催します。会費につきましては，表1「大会諸費用」をご覧ください。
5. 日本心理学会の2015年度会費：年度会費の郵便払込取扱票は，日本心理学会より送付されます。年度会費を納入していない場合には，発表資格を失いますのでご注意ください。なお，JPAマイページより，Web上で会費納入手続きを行うことも可能です。
6. 会員集会：大会前日，2015年9月21日(月)午後には会員集会を行う予定です。会員集会の中で国際賞・優秀論文賞・学術大会優秀発表賞・心理学ミュージアム作品賞の授賞式が行われます。詳細は日本心理学会ホームページ(<http://www.psych.or.jp/>)，2号通信(大会プログラム)等でお知らせします。
7. 日本心理学会とMOU(協力協定)を結んでいる各国心理学会会員(例えば，韓国心理学会等)会員の大会諸費用は，日本心理学会会員と同じ扱いとなります。申し込みに関する条件等は4月10日(金)開設の大会ホームページ英語版をご覧ください。

Members of organizations affiliated with the Japanese Psychological Association (e.g., Korean Psychological Association) are invited to attend the 79th JPA annual conference at same registration fees as JPA members. Please check the conference web site for details.

<第79回大会におけるリファンドポリシーについて>

第79回大会および関連行事への参加にあたり，納入された諸費用は返却できませんのでご了承ください。ただし，以下のような場合には，お支払いいただいた費用を返金いたします。

- a. 小講演や公募シンポジウム，一般研究発表など，申し込みを行った全ての発表が採択されず，かつ大会への参加そのものをおやめになる場合
- b. 学会への入会審査により，入会が許可されなかった場合

【10】 同伴者の大会参加

参加者のご家族の方にも広く大会にご参加いただけるよう，また懇親会にもご参加いただけるよう配慮いたします。

1. 同伴者は，大会参加者のご家族で，非会員の方に限ります。
2. 同伴者の大会参加費は，一人につき1000円です(中学生以下は無料)。
3. 同伴者は懇親会にも参加できます。同伴者の懇親会参加費は一人につき3000円です(中学生以下は無料)。
4. 同伴者の大会参加は，当日大会会場の受付で承りますので，お申し出ください。大会参加費および懇親会費は当日受付にてお支払いください。

【11】大会当日に関する事項

1. **参加章**：参加予約をされている会員（予約参加費納入済みの方）には、CD-ROM 版の発表論文集と共に参加章をお送りします（参加章ホルダーは当日会場でお渡しします）。参加予約をされた非会員連名発表者及び登壇者の方には、代表者の方へ送付します。
2. **当日参加**：当日参加の方は、**会員証をご持参いただき**、会場受付の登録機により大会参加手続きを行っていただきます。
3. **参加章の着用**：当日大会会場内では必ず参加章を着用してください。係員が確認する場合がありますので予めご了承ください。
4. **託児室**：大会会場内に託児室をご用意します（**予約制**）。希望される方は**8月1日～8月20日**の間に大会準備委員会にお申し込みいただきます。詳しい申し込み要領は大会ホームページにてお知らせいたします。
5. **展示**：大会期間中、書籍・機器の展示が行われます。
6. **録音・録画・写真撮影**について：事務局において、大会の記録のため、シンポジウム等のビデオ撮影や会場内での写真撮影等を行うことがありますので予めご了承ください。なお、参加者の肖像権、発表における著作権への配慮のため、参加者が他者や他者の発表の録音、録画、撮影等を行うことは厳禁としますので、ご注意ください。
7. **障がいのある方への各種サポート**：日本心理学会では、障がいのある方にもできる限り大会に参加していただけるよう、各種取り組みを行います。PC 通訳や手話通訳、車いす利用に伴う介助など、ご希望のサポート内容と日時を**8月1日～8月20日**の間に大会準備委員会にお知らせください。詳しい申し込み要領は大会ホームページにてお知らせします。

【12】第 79 回大会における情報通信サービス等について

1. 大会会場における無線 LAN サービスの提供：参加者は大会会場で無線 LAN をお使いになれます。使い方および使用可能場所については大会プログラムをご覧ください。
2. “My スケジュール”の導入：電子版の大会プログラムを検索し、興味のある発表を選ぶことで個人専用の参加日程を作成することができます。会場でも無線 LAN をご利用の上、オンラインで発表等を検索したり、要旨をご覧になることができます。ノート PC やスマートフォンおよびタブレットで使いになれます。
3. 発表会場の電子マップの導入：“My スケジュール”でチェックした発表やその場で確認したい発表の会場について、電子マップ(会場案内図)がご利用になれます。

【13】プレゼンテーション用 PC について

1. 第 79 回大会では、一般研究発表（ポスター発表）以外の会場において PC とプロジェクタを用意します。OHP、35mm スライド、ビデオでの発表はできませんので、ご注意ください。
2. PC の OS は Windows 7、アプリケーションソフトは PowerPoint2010 を含んだ MS-Office2010、Internet Explorer11 を予定しています。プレゼンテーション用のファイルを USB 接続のフラッシュメモリに入れて会場に持参し、必ずプログラム開始前に会場の PC のデスクトップにコピーして下さい。演題発表後、ファイルは責任をもって PC より削除いたします。

文字フォントは PowerPoint に設定されている標準的なフォントをご使用ください。特殊なフォントはご使用にならないでください。

日本語フォント・・・MS ゴシック, MSP ゴシック, MS 明朝, MSP 明朝

英語フォント・・・Arial, Arial Black, Century, Century Gothic, Times New Roman

3. PowerPoint ファイルに他のファイル（静止画・動画・グラフなど）をリンクさせている場合は、事前に他のパソコンでの動作確認をしたフォルダをご持参いただき、会場 PC のデスクトップにコピーして下さい。
4. Macintosh で作成された PowerPoint ファイルを USB フラッシュメモリにて持参される場合は、事前に Windows 版 PowerPoint で問題なく表示されることを確認しておいてください。
5. ご自身の PC を持ち込まれる場合は、会場ディスプレイには通常の VGA 端子(ミニ D-Sub15 ピン)接続となります。特に Mac を持ち込まれる場合は、これらの接続が可能となるアダプタを必ずご持参下さい。アダプタは会場には備えられていません。
6. 動画を利用される場合は原則的にご自身の PC を持参し、会場のプロジェクタに接続して下さい。
7. 詳細は 2 号通信(大会プログラム)及び大会ホームページにてご案内いたします。

【14】今後の通信予定

- 2号通信：全会員に大会プログラムをお送りします（2015年8月上旬予定）。会員のうち、大会参加費を納入された方にはCD-ROM版の発表論文集，参加章を送付します。
- 参加予約をされた非会員連名発表者及び登壇者の方には、代表者の方へCD-ROM版の発表論文集，参加章を事前送付いたします。なお、大会公式ホームページにて事前に大会プログラム・発表論文をご覧になることができます。

注：冊子版の発表論文集は、希望された会員にのみ日本心理学会事務局に登録されている住所にお送りします(参加予約時に冊子版を希望された非会員連名発表者及び登壇者の方にも、代表者の方へ事前送付いたします)。住所を変更された場合には、早急に日本心理学会事務局にご連絡ください。

表1 大会諸費用

※ 正会員の参加費は、発表の有無による違いはありません。

※ 責任発表がある場合は、必ず予約参加費をお支払いください。

※ 冊子版の発表論文集を希望される場合は大会予約参加費が異なります。

大会参加費		
	予 約	当 日
正会員(一般)	12,000 円	14,000 円
正会員(大学院生または学部卒2年以内)	10,000 円	12,000 円
非会員連名発表者・非会員公募シンポジウム登壇者	12,000 円	14,000 円
臨時会員*(一般)	—	14,000 円
臨時会員*(学部学生)	—	3,000 円
同伴参加者(中学生は無料)	—	1,000 円

大会参加費（冊子版発表論文集を希望する場合）		
	予 約	当 日
正会員(一般)	15,000 円	—
正会員(大学院生または学部卒2年以内)	13,000 円	—
非会員連名発表者・非会員公募シンポジウム登壇者	15,000 円	—

非会員連名発表費（責任発表者がお支払いください）	
	事前支払のみ
非会員連名発表者1名につき	10,000 円

懇親会参加費		
	予 約	当 日
一般	5,000 円	6,000 円
大学院生または学部卒2年以内	3,000 円	4,000 円
学部学生	—	3,000 円
同伴参加者(中学生は無料)	—	3,000 円

* 臨時会員とは、会員以外で大会に参加する方です。

* 予約なしで当日参加される方で、冊子版発表論文集の購入を希望される際は、8ページの【15】4.にある「発表論文集の購入に関するお問い合わせ」をご参照ください。

* チュートリアル・ワークショップに登壇される非会員講師の大会参加費は不要です。

【15】 第79回大会に関するお問い合わせ先

1. 会場や大会全般に関するお問い合わせ

日本心理学会第79回大会準備委員会
〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院環境学研究科心理学講座内
E-mail : jpa2015@cc.nagoya-u.ac.jp FAX : 052-563-1846

※ご連絡は原則 E-mail でお願いいたします。

2. オンライン登録システム（Webによる大会参加・発表申込）に関するお問い合わせ

【登録ヘルプデスク】 株式会社マイス・ワン
〒102-0083 東京都千代田区麹町5-1 弘済会館ビル
E-mail : jpa2015@mice-one.co.jp

※「最初に参加登録をしまい、演題登録ができない」といったお問い合わせはこちらへお願いいたします。

3. 宿泊についての申し込み・お問い合わせ

近畿日本ツーリスト(株)トラベルサービスセンター中部
〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-27-2 日本生命笹島ビル16階
E-mail : ngo-event2@or.knt.co.jp TEL : 052-533-4451 FAX : 052-586-8415 (担当: 大澤・堤・瀬口)

4. 発表論文集の購入に関するお問い合わせ

大会期間中、会場において発表論文集の販売は行いません。追加購入をはじめ、発表論文集に関するお問い合わせは、下記宛にお願いします。代金は8,100円(送料・消費税込)です。機関購入の場合は、機関名(領収書等の宛名名義)、担当者、連絡先、部数等必要事項を明記の上、お申し込みください。2015年4月より受付を開始します。

日本出版貿易株式会社 海外営業二部
〒101-0064 東京都千代田区猿樂町1-2-1
E-mail : serials@jptco.co.jp TEL : 03-3292-3753 FAX : 03-3292-0410

※予約参加申込をされる方で、冊子版発表論文集をご希望の方は、参加申込時にお申出ください。発表論文集が出来上がり次第、準備委員会から登録されている住所にお送りいたします。

※当日参加の方で冊子版発表論文集をご希望の方は、日本出版貿易株式会社に直接お申し込みください。

<学会入会、住所変更、年会費、JPAマイページ等に関する連絡先>

公益社団法人日本心理学会 事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル内
TEL : 03-3814-3953 FAX : 03-3814-3954
E-mail : jpa@psych.or.jp
URL : <http://www.psych.or.jp/> (学会 HP)
<https://jpa.members-web.com/> (JPAマイページ)

会員の住所変更や、年会費納入状況の確認・お支払いは、日本心理学会“JPAマイページ”より、Web上で行うことができます(なお、これまで通りFAX、E-mailによる住所変更届も受け付けています)。

“JPAマイページ”へのログイン方法(ID、パスワード等)は、学会事務局までお問い合わせください。

また入会の手続きも、“JPAマイページ”から行うことができます。

従来通り、入会申込書のご提出(郵送)で手続きを希望される方は、日本心理学会ホームページより書類をダウンロードしてください。

※現在会員ではない方で、責任発表者として発表を希望する方は、入会申込書を2015年4月20日(月)正午(必着)までに日本心理学会事務局に提出し、入会審査を受けた上で2015年4月30日(木)までに入会金および2015年度の年会費をお支払いください。

※“JPAマイページ”にログインできない(パスワード忘れ等)といったお問い合わせはこちらへお願いいたします。